

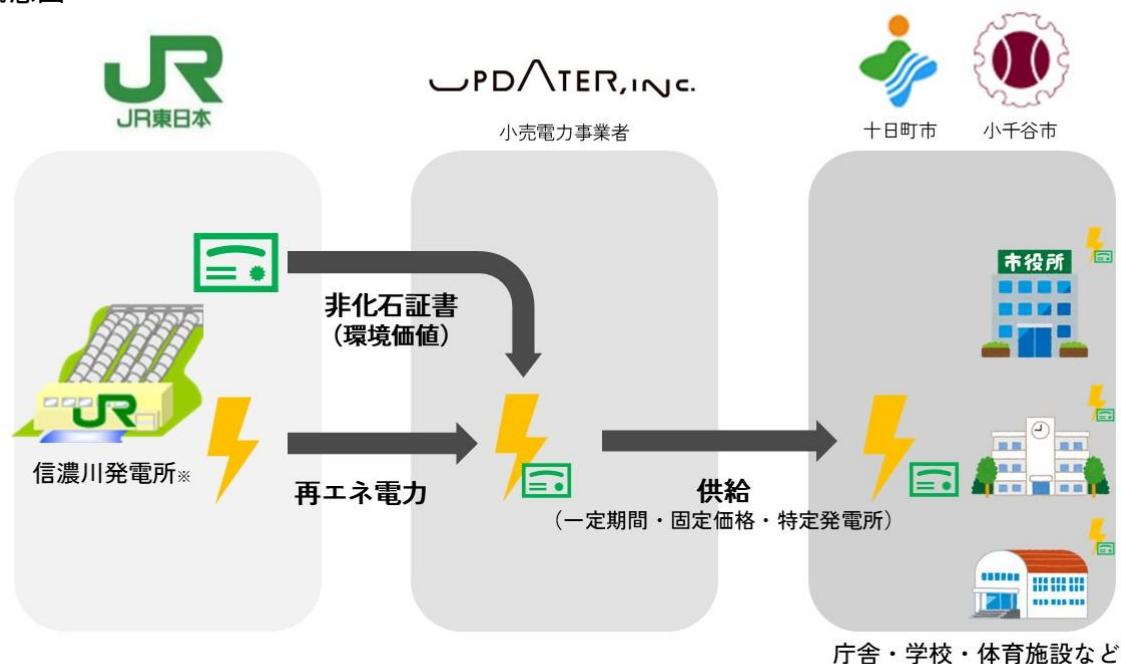
十日町市・小千谷市はゼロカーボンシティ実現に向け JR 東日本信濃川発電所の再エネ電力を導入します

- 十日町市（市長：関口 芳史）および小千谷市（市長：宮崎 悦男）は、東日本旅客鉄道（株）（代表取締役：喜勢 陽一）および（株）UPDATER（代表取締役：大石 英司）の協力のもと、再生可能エネルギー100%電力（以下、再エネ 100%電力）を公共施設に導入します。
- 今回導入する再エネ 100%電力は、JR 東日本信濃川発電所（以下、信濃川発電所）を主とした再生可能エネルギー由来の電力に、信濃川発電所の環境価値を組合せるものであり、CO₂を排出しない再生可能エネルギー100%電力かつエネルギーの地産地消を実現します。
- これまで信濃川発電所の電力は鉄道事業に供してきましたが、今回初めて小売電力事業者の（株）UPDATER を介して信濃川発電所の立地する自治体の公共施設へ導入します。
- 十日町市には 2026 年 4 月 1 日より、小千谷市には 2026 年 6 月 1 日より導入開始します。

十日町市および小千谷市は、「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、両市の地球温暖化対策実行計画において、CO₂の排出量を、2030 年度までに 2013 年度比で十日町市は 46%、小千谷市は 50%削減することを目指しています。

この取組により、十日町市の 47 施設、小千谷市の 30 施設が再エネ 100%電力に切り替わることで、CO₂排出量が両市合計で年間約 5,500 トン削減できる見込みであり、両市の地球温暖化対策に大きく寄与することとなります。

1 概念図



※信濃川発電所からの電力を中心に不足時は他の再エネ発電所由来の電力に信濃川発電所由来の非化石証書を組み合わせて提供します。非化石証書の環境価値を組み合わせることで、CO₂排出量もゼロと算定されます。

2 主な導入施設

庁舎、小学校、中学校、体育施設、上下水道施設、衛生関係施設など計 77 施設

十日町市 導入対象施設一覧（計 47 施設）

No.	施設名称	No.	施設名称
1	十日町市役所本庁舎	25	吉田中学校
2	川西支所	26	水沢中学校
3	中里支所	27	川西中学校・給食センター
4	松代支所	28	中里中学校
5	松之山支所	29	松代中学校
6	十日町小学校・ふれあいの丘支援学校・発達支援センター「おひさま」	30	中央学校給食センター
7	西小学校	31	高山保育園
8	東小学校	32	きらきら西保育園
9	中条小学校	33	児童センター（めぐらんど）
10	下条小学校	34	医療福祉総合センター
11	川治小学校	35	博物館
12	吉田小学校	36	千手中央コミュニティセンター
13	鎧島小学校	37	越後松之山「森の学校」キョロロ
14	水沢小学校・給食センター	38	情報館
15	千手小学校	39	松代総合体育館
16	上野小学校	40	松之山体育館
17	橘小学校	41	市民活動センター（十じろう）
18	田沢小学校	42	市民交流センター（分じろう）
19	松代小学校・給食センター	43	上水道第4水源池
20	まつのやま学園（松之山小学校・松之山中学校）	44	馬水浄水場
21	十日町中学校・給食センター	45	エコクリーンセンター
22	中条中学校	46	霧谷最終処分場
23	下条中学校	47	海老最終処分場
24	南中学校		

小千谷市 導入対象施設一覧（計 30 施設）

No.	施設名称	No.	施設名称
1	小千谷市役所本庁舎	16	小千谷市総合体育館
2	小千谷小学校	17	小千谷市民会館
3	東小千谷小学校	18	白山運動公園
4	片貝小学校	19	白山運動公園多目的広場
5	千田小学校	20	片貝スポーツ広場
6	和泉小学校	21	南部スポーツ広場
7	吉谷小学校	22	西山斎場
8	東山小学校	23	健康・こどもプラザ（あすえ〜る）
9	小千谷中学校	24	小千谷市学校給食センター
10	東小千谷中学校	25	クリーンスポット大原
11	片貝中学校	26	衛生センター清流園
12	千田中学校	27	小千谷市消防本部
13	南小学校・中学校	28	吉谷浄水場
14	総合支援学校	29	農業集落排水岩沢処理場
15	市民の家（おぢや〜る）	30	農業集落排水真人処理場



十日町市医療福祉総合センター

※写真は代表施設



小千谷小学校